

		チェック項目	はい	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準以上のスペースあり。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		児童発達支援管理責任者1名・保育士2名 児童指導員2名 配置
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	バリアフリー化はできていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページの一番下に掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者、外部評価は受けておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		県や市、社内研修に参加。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○		職員全員で話し合い、また保護者との面談の中での意見を取り入れている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメント表を統一化して使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		1ヶ月の予定を職員で検討会実施。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		固定化しないよう、個別で活動の計画も行う。
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼にて確認。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		昼の時間を利用して振り返りを行う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録は毎日とるように徹底している。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	小学校、中学校、高校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子様の受け入れをしておりません。
	23	利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援員さんを通して情報提供書作成や担当者会議にて情報提供している。
	24	保育園、幼稚園を卒園し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援員さんを通して情報提供書作成や担当者会議にて情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現在コロナの影響で控えているが、今後そういう場も今後検討する。
	26	障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現在コロナの影響で控えているが、今後そういう場も今後検討する。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	参加予定ではある。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えの際に相談対応したり、個別での相談を受けれる体制にある
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	お迎えの際に相談対応したり、個別での相談を受けれる体制にある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始前に説明を行う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		お迎えの際に相談対応したり、個別での相談を受けれる体制にある。
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者交流会は今後の状況により再開予定。父母の会はない。今後検討。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付窓口を設置し迅速に対応する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログやフェースブックにて活動を公開。毎月、活動内容掲載の便利を出している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳や電話でのやりとりは行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在はできていない。今後の課題。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルは作成しているが、保護者への周知が不十分である。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎年、年に2回(2月、9月)に訓練実施	
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所内研修を年に1回実施	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			

43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		提出されたヒヤリハットは職員で回覧し共有
----	----------------------------	---	--	----------------------

		チェック項目	はい	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準以上のスペースはある。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		児童発達支援管理責任者1名、保育士2名 児童指導員2名、言語聴覚士1名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	バリアフリー化はされていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページの一番下に掲載。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者による外部評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		県や市、社内研修に参加。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○		職員全員で話し合い、また保護者との面談の中での意見を取り入れている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメント表を統一化して使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員で意見を出し合う検討会実施。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		固定化しないよう、個別で活動の計画も行う。
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		個々の状態に合わせて療育内容を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○		個々の成長に合わせて計画書の見直しを行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		その日の支援を行う前に職員で意見の交換をおこなう。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後、職員の意見交換を行う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録は毎日とるように徹底している。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		3～6ヶ月に1回モニタリング会議を実施。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	保育園、幼稚園との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子様の受け入れをしておりません。
	23	利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援員さんを通して情報提供書作成や担当者会議にて情報提供している。
	24	保育園、幼稚園を卒園し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援員さんを通して情報提供書作成や担当者会議にて情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現在コロナの影響で控えているが、今後そういう場も今後検討する。
	26	障害のない子どもと活動する機会があるか		○	事業所としてはないが、利用児童は日々保育園、幼稚園等で関わっている。
	27	協議会等へ積極的に参加しているか	○		県の児童発達支援協議会へ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や電話でのやりとりは行っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	現在は不十分ではあるが、個別に相談などできる体制にはある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始前に説明を行う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別面談や電話などで相談対応している。
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者交流会は今後の状況により再開予定。 父母の会はない。今後検討。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付窓口を設置し迅速に対応する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月のお便り等にて活動の報告をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳や電話でのやりとりは行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在は出来ていない、今後の課題。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルは作成しているが、周知は不十分。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎年2月と9月に避難訓練を実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年事業所内にて研修の実施。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット作成ごスタッフに回覧。 全員で共有している。

		チェック項目	はい	いいえ	改善点、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準以上のスペースはある。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		児童発達支援管理責任者1名、保育士4名 言語聴覚士1名
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	バリアフリー化はされていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページの一番下に掲載。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者による外部評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		県や市、社内研修に参加。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○		職員全員で話し合い、また保護者との面談の中での意見を取り入れている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメント表を統一化して使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員で意見を出し合う検討会実施。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		様々な経験、体験が出来るように課題を工夫し取組んでいる。
	13	課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		個々の状態に合わせて療育内容を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	○		個々の成長に合わせて計画書の見直しを行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		その日の支援を行う前に職員で意見の交換をおこなう。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後、職員の意見交換を行う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録は毎日とるように徹底している。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		3～6ヶ月に1回モニタリング会議を実施。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	○		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	小学校、中学校、高校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要なお子様の受け入れをしておりません。
	23	利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援員さんを通して情報提供書作成や担当者会議にて情報提供している。
	24	保育園、幼稚園を卒園し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援員さんを通して情報提供書作成や担当者会議にて情報提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現在コロナの影響で控えているが、今後そういう場も今後検討する。
	26	障害のない子どもと活動する機会があるか		○	事業所としてはないが、利用児童は日々保育園、幼稚園等で関わっている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		県の児童発達支援協議会へ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や電話でのやりとりは行っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	現在は不十分ではあるが、個別に相談などできる体制にはある。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始前に説明を行う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別面談や電話などで相談対応している。
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者交流会は今後の状況により再開予定。父母の会はない。今後検討。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付窓口を設置し迅速に対応する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月のお便り等にて活動の報告をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		連絡帳や電話でのやりとりは行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在は出来ていない、今後の課題。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルは作成しているが、周知は不十分。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎年2月と9月に避難訓練を実施。	
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年事業所内にて研修の実施。	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			

43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハット作成ごスタッフに回覧。 全員で共有している。
----	----------------------------	---	---------------------------------